



学校だより

なかのかみ

ホームページ <http://www.naka-sho.kainan.ed.jp/>

校訓

至誠

令和3年4月22日

第2号

海南市立中野上小学校

諦めない気持ちが道を開く

令和3年度が始まり2週間が経過しました。毎朝、校門前で子どもたちに挨拶をしているのですが、こちらから挨拶する前に自分から「おはようございます」としっかり挨拶してくれる子どもが多く、とても温かい気持ちになります。子どもたちは、学年が1つ上がり、「がんばりたい」という気持ちがこちらに伝わってきます。学校で気を張って生活している分、ご家庭では疲れが出ているかもしれません。お子様の睡眠時間確保等の体調管理をよろしくお願いいたします。

話は変わりますが、「カマス」という魚を知っていますか。塩焼きや干物、唐揚げにして食べられています。そのカマスを使った有名な実験があります。まず、大きな水槽を透明な板で仕切って、一方にはおなかをすかせたカマスの群れ、もう一方にはえさとなるイワシなどの小魚を放します。するとカマスたちはえさを食べようと、何度も何度も板に体当たりを始めます。頭からぶつかって傷ついたりもしますが、ついには諦めておとなしくなってしまう。次に、水槽の透明な板をとってみます。自由に餌を食べ始めると思いきや、カマスたちはいっこうにえさを食べません。目の前を小魚が泳いでもまったく反応せず、最後には餓死してしまうそうです。何度も挑戦して、だめだったので、もう無理だとあきらめてしまったのでしょうか。

さて、このカマスたちに餌を食べさせる方法があります。それは、新たに別のカマスを入水槽に入れるという方法です。たったそれだけのことかもしれませんが、何も知らない新入りカマスが餌を食べているのを見て、諦めていたカマスたちも餌を食べ始めるそうです。

人が毎日生活していく上で、思い通りにならなかつたり、何度かやってもうまくいかなかったりすることがあります。そんなとき、「できない」という思い込み＝“カマスの実験の透明な板”なのです。諦めずに挑戦し続けることが大切なのです。子どもたちにも、学校生活の中で諦めずに挑戦し続けて、目標が達成できたということを経験してもらいたいと思います。

学校長 小阪 一起

入学式が行われました！

4月9日（金）10時から令和3年度入学式を挙行了しました。本年度は16名が入学しました。中野上小学校の生活に早く慣れ、楽しく元気いっぱいの学校生活を送ってください。お忙しい中、ご臨席いただきましたご家族の皆様、ありがとうございました。全教職員で力を合わせ、一人ひとりの可能性を伸ばし、その子らしい成長を支援していきます。

写 真